

令和4年度 第2回堺市東区政策会議 議事要旨

開催日時	令和4年8月24日（水） 午後1時30分～午後3時10分
開催場所	東区役所 4階大会議室
出席構成員	池崎守、川上浩、北井道子、小西貢、坂井茂子、城岡キヌ子、高落俊次、辻有理、西野巳佐夫、林聡子、福田崇子、正木幸彦、森田法子、山本淳一、米田眞利、渡土晶子（以上16名）
事務局職員	東区役所 山下区長、辻林副区長、東保健福祉総合センター・西澤所長、小川自治推進課長 企画総務課 山元課長、武田課長補佐、中部企画係長、井上副主査、大野、高嶋、酒井
案件	1 開会 2 議題 （1）東区の歴史・文化の発掘・発信～次世代への継承について ①「ひがし文活」子ども絵画展示事業 ②「ひがし歴活」親子で育むわがまちツアー事業案 ③「ひがし歴活」（仮称）東区かるた事業案 （2）その他 3 閉会
配付資料	資料1 令和4年度第2回堺市東区政策会議 座席表 資料2 テーマ別会議「ひがし文活」子ども絵画展示事業について 資料3 テーマ別会議「ひがし歴活」の取組について 資料4 堺市東区政策会議・テーマ別会議（ひがし文活・ひがし歴活）令和4年度スケジュール（案）

【会議内容概要】

1 開会

構成員に大阪公立大学大学院工学研究科都市系専攻講師 高木悠里氏が有識者として就任したこと（本日は欠席）、またテーマ別会議活動メンバー公募の結果「ひがし歴活」に6月1日から1名メンバーが就任したことを報告。

2 議題

（1）東区の歴史・文化の発掘・発信～次世代への継承について

- ① 事務局から、資料2に基づいて子ども絵画展示事業の進捗を説明。現時点の応募状況（8月31日締切）について、まちに関する学習の一環で絵画制作に取り組ん

だ小学校から１００枚程度応募予定の旨、報告。

【各構成員発言要旨】

- １００枚程度集まるとの報告なので、スケジュールに示されている１２月まで展示していただいて、１２月には改めて今後の方針を決めていくことでこの事業を進めていけばよいと思う。
- 当初の計画では１２０枚程度の展示ということで、全学校への説明時は応募協力依頼を控えるとのことであつたが、学校によっては受け取り方が違っていたようなので、そこは今後の課題と思う。
- 文化を興していこうという目的で絵画以外に書道ということも出ていたが、次の事業を検討するとき、学校への協力依頼については、今回を踏まえて方法などを今後検討すればよいと思う。
- 今の子どもは忙しいので、夏休みに絵を描くというのも決断のいることだが、書にしても展示するということであれば同じ気持ちになるかもしれないので、遊びの要素がいると思う。
- 書を展示するとなると、優劣をつけて展示するのは困難と思う一方、全校生徒を展示することもできないので、書道教室に通っている子どもたちにお願ひすることはできると思う。
- 新しい事業はやはり手探り状態で進むので、子どもの志向や大人の役割を確認していきながら、絵画から書へと、そして次へと発展していけばよいと思った。
- 小学生を対象にした絵画展があちらこちらで開催されている中での今回の事業なので、ここは反省材料として前向きにとらえ次に活かしていけばよいと思う。
- 「わたしたちのまち」を題材として、どんな絵が出てくるのか楽しみにしている。
- 前回のテーマ別の会議では、まだ１枚も応募がないとの報告だったが、今日の話（１００枚程度の応募予定）を聞いてこのまま進めていけばよいと思う。
- 美術展で賞があるとか、ある意味、ステータスになるかどうかで認知度が変わることがあるが、この事業趣旨は文化を東区に根付かせることなので、今回は今後の勉強材料と捉え、展示期間終了後に今後の事業展開を議論することとし、本事業を了解してはどうか。

【全員了承】

- ② 事務局から、資料３に基づいて親子で育むわがまちツアー事業案を説明。１１月２０日１０時から午後３時頃までの５時間程度で３０名程度の引率型ツアーを実施するが、スポットでの解説を公道上ではできないので、安全確保できる場所で解説することな

どを提案。また、広報ひがし10月号で参加者募集を予定。

【各構成員発言要旨】

- 資料に提示しているルート、スポットは略して記載されているので当日は地元の歴史などをはさみながら案内していきたいと思っている。なお、昼食については、収容人数等の関係で登美丘西校区地域会館とした。また、歴活の会議では解散場所の萩原天神での解説後に菓子の提供の検討というのが出ている。
- 応募状況を見ながらメンバーの協力も出てくると思う。
- 地域の人が地域の良さを再発見しながら新しいまちづくりに活かしていければよいと思う。
- 今回のルートにはない八下方面は、次に企画できたらと思う。
- 先着30名ということなので、もし多数の希望者があればもう一度実施するとか検討してもらえればと思う。
- 小学生だけの参加は不可とのことだが、高校生の希望があれば受け入れてもいいのではないかなと思う。
- まずは小学生とその保護者とし但し大人だけの参加は可ということで、事務局の提案通り実施するという事で良いか。

【全員了承】

- ③ 事務局から、引き続き資料3に基づいて（仮称）東区かるた事業案について説明。読み句の一般公募を実施し、広報ひがし9月号への掲載準備をしていることを説明。公募の周知協力を依頼し、全体スケジュールを提示。

【各構成員発言要旨】

- テーマ別会議の場でも区民まつりでかるた大会をしてはどうかなど全体像は未定だが、まずは作成に向けて進めていけばよいと思う。
- 一般公募を広報紙で発信することだが、絵画展示事業でも広報紙の効果が芳しくなかったかのように受け取っているので、応募用紙を広報紙に挟んではどうか。
- （事）折り込みには多額の経費がかかり、全体の事業費を考慮すると難しいと考える。
- 学校に配布していただくのはいかがか。
- ヒントをもらえれば、言葉を入れ替えたりしながら44句できると思う。
- 基本形を五七五にして、あとはチームというか編集する担当に任せて、あとは地域から応募してもらってもいいと思う。

- （事）皆で作っていくという趣旨から公募することにしたが、次の東区自治連合協議会定例会では公募のポスターも配布したいので、皆さんのご協力をお願いしたい。
- （事）読み句が採用された方にかかるたをプレゼントする予定にしているので皆さんからも地域の方々にお声掛けしていただければと考えている。
- 出来上がったかるたによって地域の歴史や名所など誇れるところに興味を持ってもらえると思う。
- 絵札を外注する際には会社ではなく、その作業担当者と意思疎通を図らないと良いものはできない。
- （事）絵札の作成について、まずは写真加工を使用し、それが困難な札についてはイラストレーターに委託する予定としている。
- とにかく提示されたスケジュールに沿って皆で進めていこうと思う。
- （事）文活も歴活どちらも新しい取組であり、手探りしながら進めていくことになるので、皆さまにはご相談することも出てくるが、忌憚のないご意見をいただきながら取り組んでいきたいと思うのでよろしくお願いします。

（２）その他

事務局から、次期（来年度）の事業にかかる予算措置等について説明。

- （事）来年度も文化・歴史を中心に引き続き進めていきたいと考えているので、今期の構成員で来期事業について、例えば歴活での別ルート事業や文活で何をしているのかというのを皆さんと相談しながら予算取りをしたいと考えている。今後も引き続きよろしくお願いします。

【全員了承】

３．閉会